

平成30年度美浜町社会福祉協議会事業計画

総合目標

“みんなでよろさ！地域がつながるしくみづくり”

(第3次地域福祉活動計画より)

第3次地域福祉活動計画の最終年にあたり、引き続き、つながる力、支える力、気づく力、輝かせる力など、ひとつひとつの力を高めていくとともに、それぞれが連動しあえるように支援していきます。みんなが生き生きと目標に向かって取り組み、まち全体の元気につながるしくみづくりをすすめます。

この5カ年の振り返りと、第4次地域福祉活動計画策定に向けて町民のニーズ把握に努め、より住みやすい地域づくりに取り組んでいきます。

基本目標

“みんなでよろさプラン”の振り返りと第4次地域福祉活動計画策定に向けた取り組み

1. 集落が持つ「力」を高めるしくみづくり

同じ地域、同じ集落で暮らす人同士が、同じ夢や目標に向かって活動できる、そしてみんなで問題解決できる「力」を高めるしくみづくりに取り組みます。

また、一人ひとりの「力」が認められ、ともに学びあいながら集落全体の「力」を高めることができるよう、美浜町の大きな活動源である「集落」に密着した活動に取り組みます。

2. みんなが「つながる」しくみづくり

新たな出会いや発見をとおして町民同士のつながりが生まれ、絆が育まれるような場づくりやきっかけづくりに取り組みます。

3. みんなで「支える」しくみづくり

一人ひとりが抱える悩みごとや困りごとをみんなで共有し、安心して生活しつづけられるよう支え合える関係づくり、いざというときに力が発揮される体制づくりに取り組みます。

また、生活困窮など多様化している困りごとに対して、専門的な立場で問題解決の糸口を探ります。

4. みんなの「しらせ」がつながるしくみづくり

町民が地域でつながり合い、支え合いをすすめるための大切な情報を、町民自身が発信し、また受信できる環境づくりに取り組みます。また、必要な情報が循環するような柔軟な体制づくりに取り組みます。

5. みんなが「活躍できる」場面づくり

誰もが「認められる」「必要とされる」と感じられるような場面づくりを支援します。

一人ひとりの力が発揮できる場を増やし、地域活性につなげる活動に取り組みます。

6. 総合的な支援への充実強化

5つの基本柱を軸に取り組んでいくための支援体制をさらに強化していきます。

1. 集落がもつ「力」を高めるしくみづくり

1) 集落内のネットワークづくり支援

- ア. 福祉委員会の設置推進・活動支援
 - ・設置に向けた支援、検討会の開催支援（立会い、相談、情報提供等）
- イ. 情報の共有
 - ・福祉ニーズ調査の実施（毎月実施、調査随時）
 - ・民生委員、福祉委員との連携
 - ・集落と地区担当職員の連携
 - ・福祉委員会定例会への参加

2) 集落福祉活動計画づくりへの支援

- ア. 集落座談会の開催（各地区2集落）
 - ・意見集約、整理
 - ・集落別広報の作成協力
 - ・集落福祉委員会との連携
 - ・住民アンケートの実施協力

3) 集落内での意識づくり

- ア. 研修会・講座の開催
 - ・地域活動者合同研修会の開催（民生児童委員、福祉委員、老人家庭相談員等 9月開催）
- イ. 地域ぐるみの福祉教育の推進
 - ・福祉教育プログラムづくりへの支援
 - ・町内小中学校の福祉教育推進校の指定及び連携強化（小学校3校、中学校1校）
 - ・福祉学習の実施に向けての連絡調整（導入～振り返りまでの一連の計画づくり支援）

2. みんなが「つながる」しくみづくり

1) みんなが集まる場づくり支援

- ア. 世代間交流の場づくり
 - ・世代関係なく集えるサロンの推進・支援
 - ・各事業所におけるまつりやイベントの開催
 - ・各種イベント、行事への協力支援（五木コンサート・マラソン、夏フェスタ美浜・なびフェス）

2) 当事者同士の場づくり支援

- ア. 高齢者の場
 - ・集落におけるふれあいサロンの支援
- イ. 障がい児（者）の場
 - ・ユニバーサルスポーツ大会の開催（ヤングボランティアセミナー主催・9月実施）
- ウ. 未就園児とその保護者の場
 - ・子育て支援事業ポケットの開催（年12回開催）
 - ・ミニさくらんぼへの協力（主任児童委員・子育て支援センター）
 - ・ブックスタート「ピーターパン」への協力（民生児童委員協議会）
- オ. ボランティアの場
 - ・ボランティアのつどいの開催（平成30年10月開催）
 - ・ボランティアセンター事務所の開放

- カ. 若者の場
 - ・まちづくり意見交換会の開催（随時）
- キ. 在宅介護者の場
 - ・在宅介護者の集いの開催
- ク. 気がかりな子どもとその親の場
 - ・なかよしクラブへの参加（毎月1回）

3) きっかけづくりへの支援

- ア. 福祉学習会の開催
 - ・介護講座の開催（デイサービスセンターほほえみ、ヘルパーステーション）
 - ・認知症講座の開催（年3回 小規模多機能事業所にて開催）
 - ・障がいについての学習会（年1回）
- イ. ボランティアセンターの機能充実
 - ・ボランティアコーディネーターの配置
- ★ 福井しあわせ元気国体、元気大会2018での活動支援
 - ・ボランティア活動に関する情報の把握、研究
 - ・ボランティアだよりの発行（年3回 6月、10月、2月）

3. みんなで「支える」しくみづくり

1) 地域や関係機関との連携

- ア. 見守り活動の推進
- イ. 住民主体型在宅福祉サービスの推進
- ウ. 社会資源の充実
 - ・福祉総合相談の実施（権利擁護体制の充実に向けた調査研究、関係機関との連携）
定例相談所の開設（心配ごと、弁護士、司法書士）
日常相談（介護や食事、土地建物についてなど、困りごとについて常時対応）
 - ★ 生活困難者への支援（社会福祉法人連携事業ふく福くらしサポート）
 - ・日常生活自立支援事業の実施
サービス利用援助、書類預かり、日常的金銭管理等
 - ・個別食配達事業（ほほえみ弁当）の実施
個別対応食の提供および栄養管理等支援
 - ・福祉機器等の貸し出し
福祉車両、車いす、歩行器、ポータブルトイレ等介護機器
福祉学習教材、レクリエーション用具、ビデオ・プロジェクター等一般機器
 - ・はあとふる家族風呂の実施
 - ・生活福祉資金貸付事業（事務）の実施
償還面接指導の実施（民生委員および県社協との合同面接）
貸付、償還等に関する相談、貸付調査委員会の開催
 - ・軽度生活援助事業の実施（町委託事業）
訪問介護員の専門性を活かした対応
 - ・介護保険サービスの実施
訪問介護事業、予防訪問介護事業
訪問入浴介護事業
通所介護事業、予防通所介護事業
居宅介護支援事業（ケアマネジメント）
小規模多機能型居宅介護事業所（でんでんむしの家、弥右卫門さん家、吉右卫門さん家）
介護予防・日常生活支援総合事業の実施
美浜町地域包括支援サブセンター事業（町委託事業）

- 障がい福祉サービスの実施
 - 居宅介護事業（訪問介護サービス）
 - 通所介護事業
 - 移動支援事業（町委託事業）
- はざまのサービスの実施
 - 便利屋事業の実施（介護保険外）
- 空き家の活用支援
 - 河崎さんちへの活動支援（つどい場、生きがいづくり）
- エ. 社会資源の開発
- 託児ボランティア育成（「地域子育て隊」隊員の育成）に向けた調査研究
- オ. 相談窓口の充実
 - 美浜町保健福祉センターの窓口の充実
 - 小規模多機能型居宅介護事業所、デイサービスセンターの地域福祉拠点窓口の充実
- ★ • 社会福祉法人連携事業 ふく福くらしサポート
- カ. 各種関係機関との連携
 - 生活課題の改善に向けた支援（生活困難、自殺、就労支援、虐待、介護等）
- キ. 各種団体・計画との連携
 - 町内各種団体・協議会・運動等への参画（省略）
 - 福井県内 //
- ク. 企業、商店との連携
 - 連携に向けた取り組みの調査研究

2) 環境・体制づくりへの支援

- ア. 「地域子育て隊」の立ち上げ支援
 - イマドキの子育て講座（年1回 4月開催）
- イ. 災害時の体制づくり支援
 - 自主防災組織や福祉委員会との連携
 - 防災に関する勉強会の開催支援、防災士の派遣
 - 福祉ニーズ世帯・災害時要援護者の情報更新・共有
 - 美浜町福祉人材バンク事業の実施（町委託事業）
- ウ. 防災訓練や、防災への取り組み支援
 - 防災マップづくりへの支援
- エ. 第3次地域福祉活動計画の点検および第4次計画の策定
 - 第3次計画の見直し、町民アンケート調査、集落座談会での意見集約
 - 町民アンケート調査の実施（随時）
 - 状況の変化に対応する資源の開発・検討、方向性の確認
 - 第4次計画の策定

4. みんなの「しらせ」がつながるしくみづくり

1) しらせの充実支援

- ア. 集落だより発行支援
- イ. 広報の充実
 - 毎月1回発行（年12回）のほか、敬老特集年1回、地区別だよりなど
 - ブログの更新（ほほえみ、でんでんむしの家、弥右衛門さん家、吉右衛門さん家）
 - SNS（フェイスブック、ツイッター）等の活用
 - 集落別チラシの作成・発行（歳末たすけあい運動）

- ウ. ホームページの更新、内容充実
 - ・災害情報等、緊急時における情報の更新
- エ. メディアの活用
 - ・MMネットへの各種講座、事業の取材、放送依頼（随時）
 - ・インターネットを活用した講座等の情報配信
- オ. 連絡体制の強化
 - ・民生児童委員、福祉委員との連携
 - ・行政、専門機関との情報交換
 - ・地区担当職員との連携、情報交換

2) 思いを受け取る体制の充実

- ア. 相談窓口の充実
 - ・苦情対応・ご意見書の実施
- イ. その他
 - ・災害義援金の募集（随時：共同募金会窓口として受付）

5. みんなが「活躍できる」場面づくり

1) 生きがい・趣味活動の支援

- ア. 講座の開催
 - ・生きがい講座の開催（小規模多機能型居宅介護事業所3ヶ所で開催）
 - ・ライフパークの開催（訪問型の生きがい講座 随時開催）

2) 地域活性化への支援

- ア. 集落自慢コンテストの実施
 - ・社協法人化40周年記念式典・まちづくり集会同時開催（3月）
- イ. 集落福祉だよりの発行支援
- ウ. コミュニティデザインをすすめるNPOとの協働

6. 組織運営

- 1) 理事会（年間5回）
- 2) 評議員会（年2回）
- 3) 福祉委員改選（9月1日）
- 4) 監査（年2回 5月・11月）
- 5) 美浜町社協法人化40周年記念式典（3月）
- 6) 委員会
 - ア. 心配ごと相談所委員会
 - イ. 生活福祉資金貸付調査委員会（随時）
- 7) 各種団体事務
 - ア. 美浜町民生児童委員協議会
 - イ. 美浜町身体障害者福祉協会
 - ウ. 美浜町婦人福祉協議会
 - エ. 美浜町共同募金委員会
 - オ. 美浜町冠婚葬祭の簡素化をすすめる会
 - カ. 要介護者を抱える家族の会「はげまし会」
- 8) 地域福祉推進のための拠点整備
 - ア. 町保健福祉センターの管理・運営（町指定管理：5年協定 平成26～30年度）
 - イ. // の賑わい創出に向けた協議、事業の実施

- 9) 理事事業担当制の実施
 - ア. 四半期ごとの進捗点検、課題・戦略等の協議
 - イ. 各種事業、会議への参加
- 10) 地区担当職員制度の連携
 - ア. 職員間の情報共有（地域福祉職員会議 毎月1回実施）
（地区担当職員連携会議 年4回実施 6月、9月、12月、3月）
- 11) 役職員の資質向上のための研修強化
 - ア. 理事会での研修実施（定例理事会と併せて実施）
 - イ. 社協ワーカー研修の受講
 - ウ. 社協職員全体研修の実施
 - エ. 事業所別職員内部研修の実施（毎月実施、合同研修随時実施）
 - オ. 小規模多機能型居宅介護事業所合同研修の実施
 - カ. その他専門研修の受講（外部研修）
- 12) 各種資格保有者の養成と確保
 - ア. 福祉のしごと説明会等への参加
 - イ. 社会福祉現場実習受け入れ
 - ウ. ハローワーク、福祉人材バンク等との連携
 - エ. 人材育成事業（職員の資格取得支援等）の実施
- 13) 自主財源の造成
 - ア. 社協会員の募集・啓発（一般会員、賛助会員）
 - イ. 五木マラソン記念品の作成、協賛募集、イベントバザーの実施
 - ウ. 社会福祉事業基金の運用
 - エ. 各種助成事業、補助事業への申請等財源の確保
- 14) 災害緊急時の救援体制の整備
 - ア. 災害時相互支援協定における県内市町社協災害時の対応
 - イ. 災害時相互支援協定における災害実地訓練の実施（通年）
- 15) 社協組織・事業の発展強化に向けた取り組み
 - ア. 美浜町社協発展・強化計画策定に向けた協議
 - イ. 町保健福祉センターを活用した事業・組織強化に向けた調査研究
 - ウ. 相談支援の充実、強化のための人員配置
- 16) 事業や財務状況の情報開示
 - ア. 法令に基づく情報開示の実施
 - ・事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支決算書、監事の意見書
 - ・サービス情報の公表
- 17) 事業評価および苦情解決への対応
 - ア. 「ご意見書」による苦情や要望等の把握（外部・内部）
 - イ. 第三者委員へのご意見書の報告
 - ウ. 外部評価の実施
 - エ. 苦情対応窓口の充実
- 18) 個人情報保護の徹底
 - ア. 美浜町個人情報保護条例および美浜町社協個人情報保護規程の遵守
 - イ. 特定個人情報（マイナンバー）の適正な取扱い

脚注：★印のついているものは新規推進項目